

設計製図試験について

● 設計製図試験について

平成 28 年度の設計製図試験の出題内容については、従来のものと大きく変わりませんが、多少新たな内容を付加したものととなります（新たに付加する内容は、設計課題の公表時に公表する予定です）。

- ・ 試験時間は 6 時間で現行と変わりません
- ・ 設計課題（課題名及び課題概要）については、6 月中旬頃に公表する予定です

● 過年度の課題、要求図書

年度	課題名	要求図書
S62	閑静な市街地に建つ商社のゲストハウスのインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④バーカウンター断面 ⑤展開図 ⑥天井伏図 ⑦仕上表 ⑧家具数量表
S63	高原に建つコンサートの楽しめる小ホテルのインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④断面詳細図 ⑤展開図 ⑥仕上表 ⑦家具数量表
H元	倉庫を改修して造るオフィスのインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④断面詳細図 ⑤仕上表 ⑥家具数量表
H2	中層共同住宅の二戸を改修して造る三世代住宅のインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④詳細図
H3	街角に建つティーラウンジを持つギャラリーのインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④詳細図
H4	近代洋風建築を利用した音楽ライブラリーのインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④詳細図
H5	シティーホテルのスイートルームのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②断面・展開図 ③透視図
H6	ニュータウンに建つ集合住宅のコミュニティ施設のインテリア	①平面図兼家具配置図 ②断面・展開図 ③透視図
H7	事務所ビルの最上階にあるアスレチックジムつきリフレッシュゾーンのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③仕上表 ④設計主旨
H8	無人駅の待合室を兼ねた「地域とのふれあい空間」のインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③家具のスケッチ ④設計主旨
H9	高原に建つ企業保養所のパブリックスペースのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③家具のスケッチ
H10	グラフィックデザイン事務所のインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③家具のスケッチ ④設計主旨
H11	蔵を利用したハーブティー専門店のインテリア	①1階平面図兼家具配置図 ②2階平面図兼家具配置図 ③透視図 ④階段のスケッチ ⑤設計主旨
H12	家族構成の変化に合わせて改修する共同住宅の住戸のインテリア	①平面図兼家具配置図 ②断面・展開図 ③透視図 ④スケッチ
H13	小学校の空き教室を利用した児童館のインテリア	①平面図兼家具配置図 ②断面・展開図 ③透視図 ④家具のスケッチ
H14	民家を改修してつくる家具デザインオフィスのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③家具のスケッチ
H15	昭和初期の事務所ビルを改修してつくるフレンチレストランのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③スケッチ
H16	国際空港の搭乗ロビーにあるワインバーのデザイン	①平面図兼家具配置図 ②断面図 ③透視図
H17	料理教室を開くスペースのある住戸のインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図
H18	都市近郊にあるホテルのスイートルームのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③展開図
H19	デザイン事務所のインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④家具のスケッチ
H20	茶房のある老舗和菓子店のインテリア	①設計主旨 ②平面図兼家具配置図 ③透視図 ④家具のスケッチ
H21	絵本ショップのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③家具のスケッチ
H22	オフィスのエントランスエリアのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③家具のスケッチ
H23	テラス席のあるレストランのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③スケッチ
H24	デザインオフィスのある住戸のインテリア	①平面図兼家具配置図 ②断面図 ③透視図
H25	公園にあるブックカフェのインテリア	①1階平面図兼家具配置図 ②2階平面図兼家具配置図 ③透視図 ④家具のスケッチ
H26	リゾートホテルのスイートルームのインテリア	①平面図兼家具配置図 ②透視図 ③スケッチ

I. 課題名 リゾートホテルのスイートルームのインテリア

II. 設計条件

1. 計画目的
高原にあるリゾートホテルの本館から離れて独立したスイートルームである。緑豊かな自然と融合しつつ、家族や親しい友人が豊かで贅沢な時間を過ごすことができるようなインテリアの計画をする。
2. 周辺状況及び建築物の概要
(1) 周辺状況(図-1)
・敷地は、自然の眺望が良好な高原のリゾート地の湖畔にあり、本館に比べて、周辺は静かな環境である。
(2) 建築物の概要
・構造、階数 —— 鉄筋コンクリート造、平家建
3. ホテルの概要
(1) このホテルは、本館及び複数の別棟があり、チェックイン、チェックアウトは、本館で行う。
(2) 食事については、本館にあるレストラン又はルームサービスを利用することができる。
4. 設計対象範囲(図-2、3)
(1) 設計対象範囲は、平家部分(床面積約150m²)及びテラス(約60m²)である。
(2) スイートルームの出入口は、ポーチ側に主要な出入口及びサービス用の出入口を1箇所ずつ設ける。
(3) 所要スペースは、下表のとおりとする。

所要スペース	特記事項
エントランス	・下足の取扱いは、自由に設定できるものとする。
リビングスペース及びダイニングスペース	・パーティーも行えるようなしつらえとする。 ・8人用テーブル及び椅子を設ける。 ・バーカウンターを設ける。 ・バーカウンターには流し(ミニシンク)、冷蔵庫及び食器棚を設ける。 ・その他必要と思われる家具調度・装飾品を適宜設ける。
ダブルベッドルーム	・キングサイズのベッド(1,940mm×1,950mm)を1台設ける。 ・クローゼットを設ける。 ・バスタブを設ける。(湖の眺望に配慮する。) ・トイレを設ける。 ・洗面コーナーを設ける。
ツインベッドルーム	・セミダブルサイズのベッド(1,250mm×1,950mm)を2台設ける。 ・クローゼットを設ける。 ・バスタブを設ける。 ・トイレを設ける。 ・洗面コーナーを設ける。
パントリー(配膳室)	・6m ² 程度とする。 ・サービス用の出入口を1箇所設ける。
トイレ	・ベッドルーム以外に共用のトイレを1箇所設ける。
テラス	・4人程度で使用できる気泡風呂を設ける。
その他必要と思われるスペース・家具は、適宜設けてもよい。	

- (4) 床、壁等の設計条件は、下表のとおりとする。

部 位	特記事項
床	・基準FLについてはスラブ面から+150mmの位置である。床レベルについては、基準FL以上の高さの位置に、設計対象範囲内で適宜設定できる。 ・仕上材は自由に設定できるものとする。
柱及び梁	・削除や移動はできない。その位置は、図-2、3に示すとおりである。
壁	・図-2、3に示す「外壁又は開口部を設定する範囲」内の任意の位置に、外壁又は開口部を設ける。 ・適宜設けることができる。
天井	・適宜設けることができる。

- (5) 空調・換気設備、給排水衛生設備及び電気設備は、自由に設定できるものとする。

III. 要求図書

- (1) 設計製図答案用紙(1)及び(2)の所定の位置に、下表の要求図書を完成させる。

要求図書	特記事項
平面図兼家具配置図(縮尺1/50)	・主要な寸法を記入する。 ・スペース名又は室名を記入する。 ・家具、器具等の配置を記入する。 ・床、壁、天井の仕上げを記入する。 ・天井高及び床レベルを記入する。(基準FLを±0とする。) ・テラス部分も含む。
透視図	・設計意図をよく表している部分を描く。 ・家具と人物を描く。 ・大きさは、W300mm以上、H200mm以上とする。 ・彩色する。
スケッチ	・ダブルベッドルームの洗面コーナーを描く。 ・主要な寸法及び仕上げを記入する。

- (2) 鉛筆、色鉛筆、製図ペン、マーカーのいずれを用いてもよい。
- (3) 図面は、フリーハンドでもよい。
- (4) 寸法単位は、mmとする。

図-1 配置図 縮尺1/1000

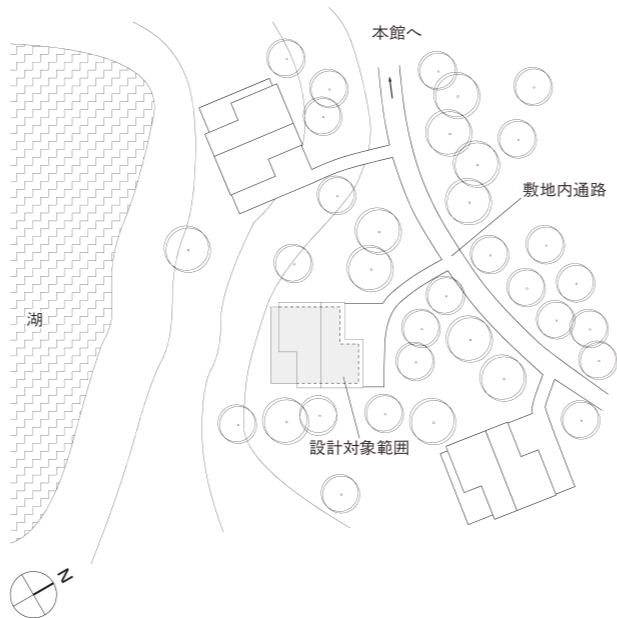


図-2 平面図 縮尺1/100 (下書用)

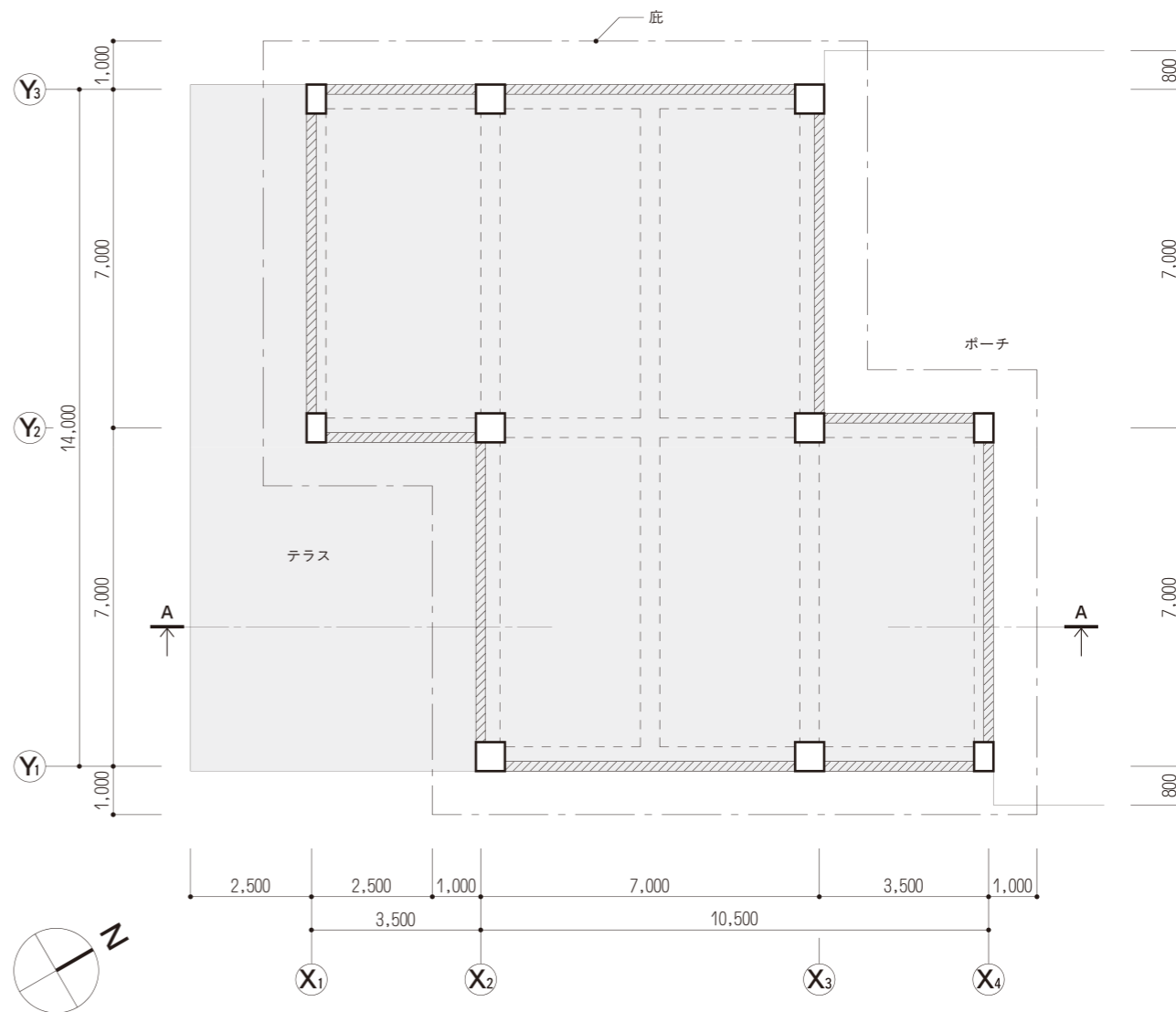
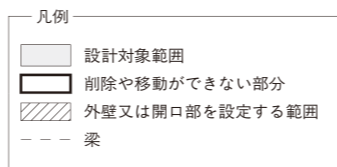
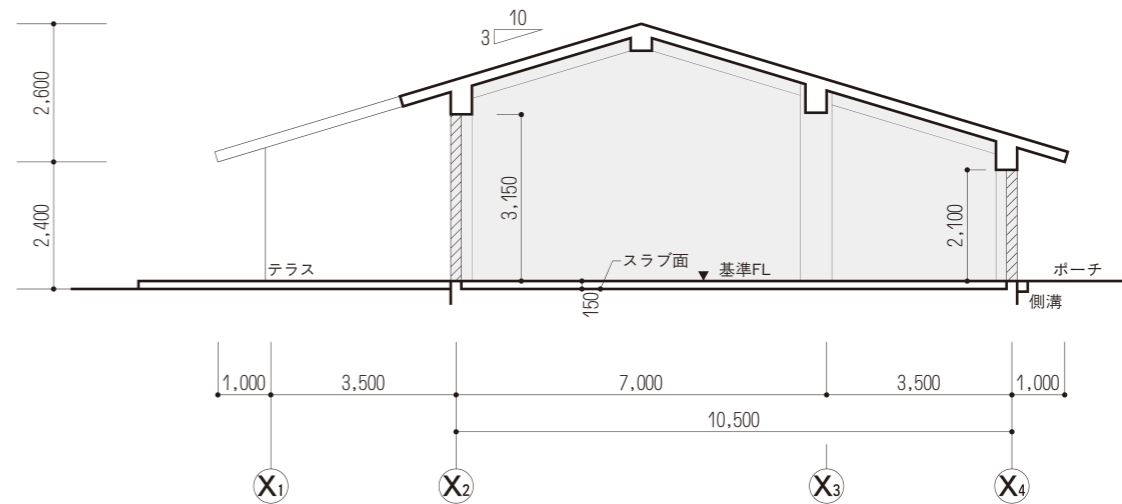


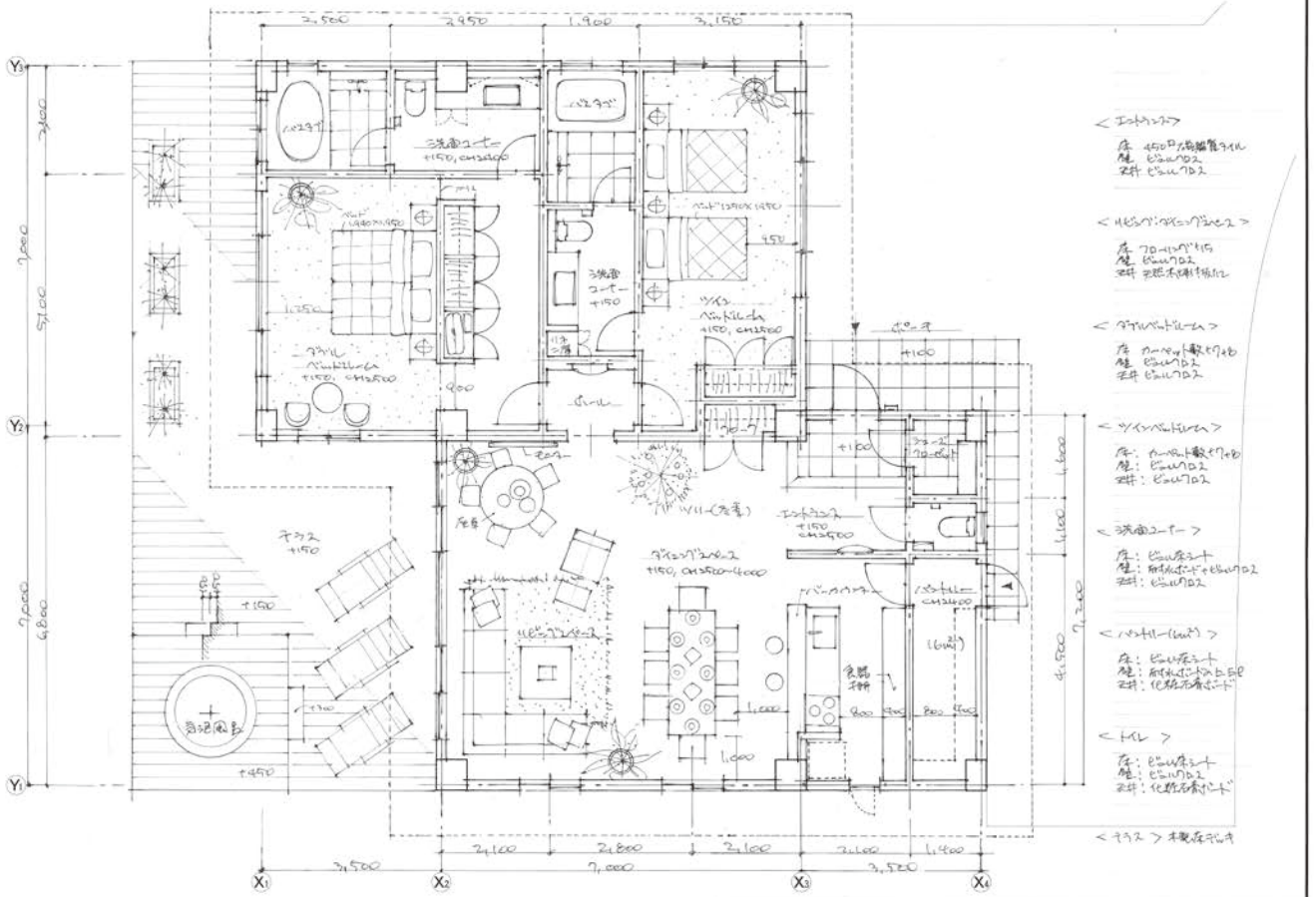
図-3 A-A 断面図 縮尺1/100



INTERIOR PLANNER

平成26年度インテリアプランナー試験
設計製図問題用紙

試験地	受験番号	氏名	
			この問題用紙については、試験終了まで試験室に在室した者に限り、持ち帰りを認めます(中途退出者については、持ち帰りを禁止します)。



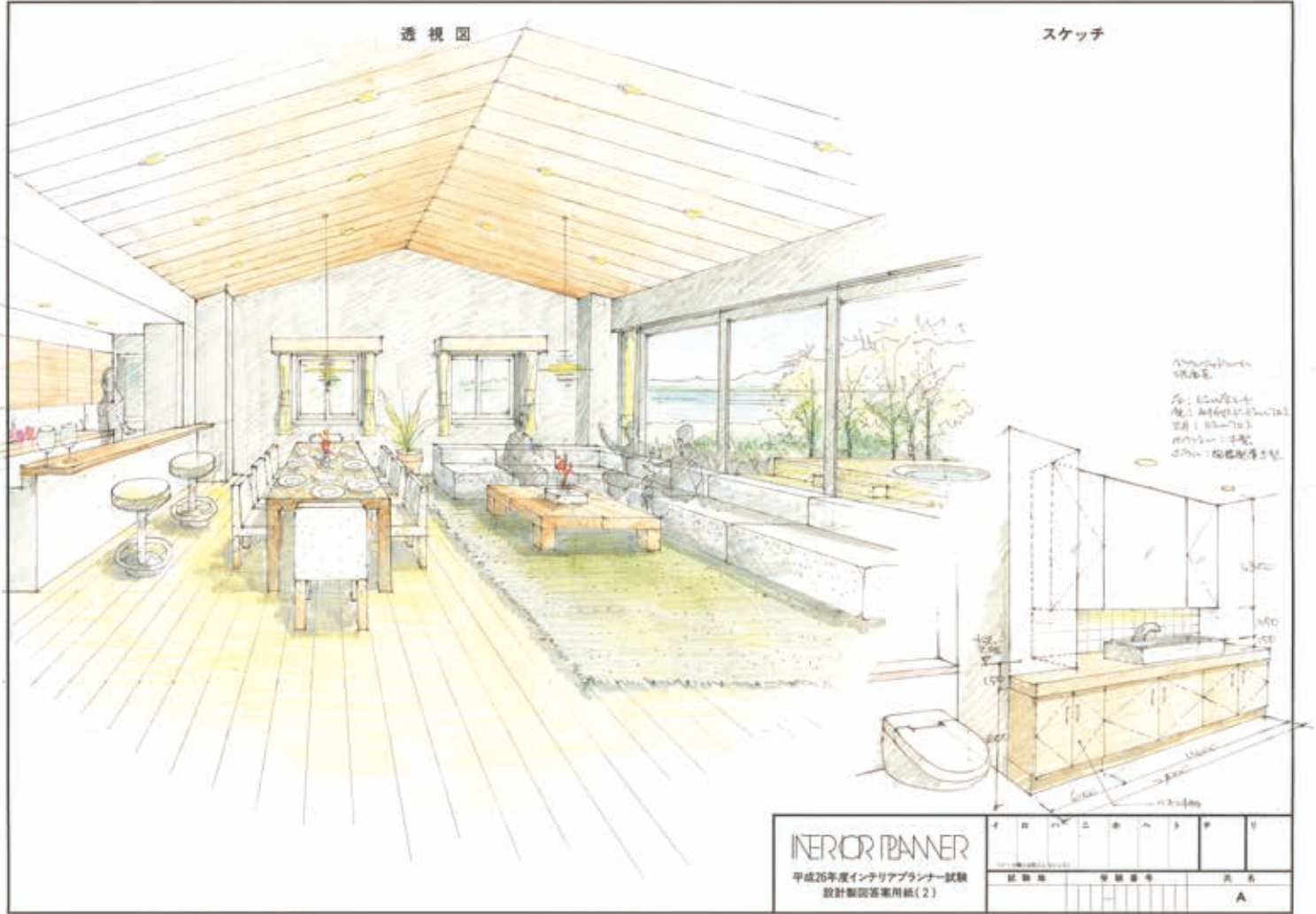
- < 1st floor >
- 床: 4500/高級畳3枚
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 1st floor (Living) >
- 床: 7000/15
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 1st floor (Dining) >
- 床: 6000/敷材100
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 1st floor (Kitchen) >
- 床: 6000/敷材100
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 2nd floor >
- 床: 6500/敷材100
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 1st floor (Bath) >
- 床: 6500/敷材100
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 1st floor >
- 床: 6500/敷材100
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 1st floor >
- 床: 6500/敷材100
壁: 65W02
天井: 65W02
- < 1st floor >
- 床: 6500/敷材100
壁: 65W02
天井: 65W02



平面図兼家具配置図 縮尺1/50

INEROR PANNER
平成26年度インテリアプランナー試験
設計製図答案用紙(1)

イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
試験地 受験番号 氏名								
A								



透視図

スケッチ

INEROR PANNER
平成26年度インテリアプランナー試験
設計製図答案用紙(2)

INEROR PANNER
平成26年度インテリアプランナー試験
設計製図答案用紙(2)

イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
試験地 受験番号 氏名								
A								

●平成26年度設計製図試験の採点のポイント、採点結果の区分及び合格基準

課題名	リゾートホテルのスイートルームのインテリア
採点のポイント	<p>(1) 計画力（機能、演出）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各所要スペースの広さ・形状・相互のつながりを、機能的に計画・構成する能力 ○建物の性格を理解して、空間をそれにふさわしいものに演出する能力 <p>(2) 表現力（イメージの伝達、正確な伝達）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○形・材質感・色彩を表現してイメージを他者に伝達する能力 ○計画内容を正確に他者に伝達する能力 <p>(3) 寸法関係等の知識</p>
採点結果の区分	<p>採点結果については、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4段階区分とする。</p> <p>ランクⅠ：「知識及び技能」*を有するもの ランクⅡ：「知識及び技能」が不足しているもの ランクⅢ：「知識及び技能」がかなり不足しているもの ランクⅣ：要求図書の書込みが明らかに不十分なもの</p> <p>*「知識及び技能」とは、インテリアプランナーとして備えるべき「インテリアの設計に必要な基本的な知識及び技能」をいう。</p> <p>○なお、採点の結果、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのそれぞれの割合は、次のとおりであった。 ランクⅠ：26.1%、ランクⅡ：36.9%、ランクⅢ：30.0%、ランクⅣ：7.0%</p>
合格基準	採点結果における「ランクⅠ」である者を合格とする。

平成26年度受験者数、合格者数、合格率、登録者数

●平成26年度試験

- ・受験者数464人、合格者数103人、合格率22.2%
- ・合格者数103人の内訳

性別	男性	40.8%
	女性	59.2%
年齢	20～29歳	42.7%
	30～39歳	35.9%
	40～44歳	11.7%
	45歳以上	9.7%
	平均年齢	31.6歳
勤務先	インテリア設計・施工会社	6.8%
	建築設計事務所	16.5%
	総合建設業	16.5%
	プレハブ会社・不動産業	20.4%
	学生	24.3%
	その他	8.7%
	無職、不明	6.8%

●インテリアプランナーの登録者数

- ・平成26年10月1日現在…8,607人
- ・登録者数8,607人の内訳

性別	男性	79.4%
	女性	20.6%
年齢	20～29歳	2.9%
	30～39歳	4.9%
	40～44歳	6.0%
	45～49歳	9.0%
	50歳以上	77.2%
	平均年齢	57.0歳
勤務先	インテリア設計・施工会社	13.3%
	建築設計事務所	34.2%
	総合建設業	22.9%
	プレハブ会社・不動産業	7.2%
	その他	22.4%
	保有資格	建築士のみ
	建築士及びインテリアコーディネーター	12.4%
	インテリアコーディネーターのみ	2.4%
	上記の資格を保有しない	17.6%